



## 優秀賞



建設当時の面影を残す「大塚樋」



農家による水路修繕



受益の水田



世界かんがい施設遺産登録記念碑除幕式



寺谷用水祭の様子



農業高校「現地見学会」

農業農村  
分野430年にわたり「寺谷用水」を維持管理してきた  
農民共同体「井組」の歴史と未来への継承

## 取組概要

寺谷用水は、1590年に造成された天竜川を水源とする延長約12kmの農業用水路で、磐田市の水田約1500haに用水を供給している。当初建設時の治水と利水を一体的に行う革新的なかんがい技術等が評価され、令和4年に「世界かんがい施設遺産」に登録された。農家により組織された「井組」は、円滑な配水と水路の維持管理を行い、430年以上にわたる歴史とその精神は現在の水利組合に継承されている。用水路の一部がパイプライン化された現在において、水利組合は持続性のある維持管理の取組を推進し、農業用水の安定供給に貢献している。

## 受賞理由

農家により組織された「井組」は、円滑な配水と水路の維持管理を行い、430年以上にわたる歴史とその精神が、現在の水利組合に継承されている。歴史的な組織を活用し、長年にわたる継続した取組であることが評価された。

## 取組のポイント

「井組」は、寺谷用水の当初建設時に73ヶ村で組織され、430年以上にわたり、時代の変遷の中で発展的に改組し継承され、現在は19の水利組合として用水運営や維持管理を担っている。「井組」の代表者は、維持管理のため普請・見廻りを行い、重要願書を書くなど対外的な仕事を担ってきて歴史があり、現在の土地改良事業等の円滑な合意形成に繋がっている。また、用水路沿いの村に土砂浚渫や除草作業を義務付けるなど、地域全体で用水を安定供給する精神は、現在の水利組合の保全活動に継承され、優良農地の保全に繋がっている。

## 受賞者について

寺谷用水土地改良区  
理事長 伊藤 英明

## 受賞者

寺谷用水土地改良区

## コメント

この度は大変名誉ある優秀賞を頂き光栄に存じます。天正18年（1590年）に完成した寺谷用水を、430年以上にわたり守り続けてきた先人たちの努力に敬意を表すとともに、これからも歴史ある用水を後世に継承できるよう取り組んでまいります。この賞を受賞することができたのは、国や静岡県をはじめとする関係機関の皆様のご支援があったことです。関係各位に対して、改めて感謝申し上げるとともにこの賞に恥じぬよう一層精進してまいります。

## 団体概要

当土地改良区は静岡県磐田市内の約1500haの受益地に用水を供給しており、地域の水利組合とともに寺谷用水の維持管理業務を行っています。磐田市寺谷地先から取水が始まった寺谷用水はパイプライン事業等により、その姿を変えましたが流れる水は昔と変わらず地域の水田を潤しています。

## 問い合わせ先

寺谷用水土地改良区  
電話：0538-32-4655  
mail：teradani@axel.ocn.ne.jp